

第4回臨床研究サマーセミナー

京都大学MCRに触れてみよう

※ MCR; Master of Clinical Research(京都大学臨床研究者養成コース)

2024年8月25日(日) 12:30~17:30

定員：約70人 参加無料

ガイドラインや論文を鵜呑みにしていいのだろうか？

現場の医療を良くしたいがどうすればいいのだろうか？

臨床以外でも医療機関に貢献できないだろうか？



臨床研究について体系的に学びたい、京都大学臨床研究者養成(MCR)コースに入ったら何が学べるか、どんな雰囲気なのかを知りたい、という臨床医の方に京大MCRコース教授陣のミニレクチャーとグループワークを通し、臨床研究の最先端に触れていただく機会として企画しております。

MCR教授陣による ミニレクチャー

各教室の取り組みを紹介いたします

臨床研究に関する グループワーク

論文の批判的吟味や臨床研究デザインの方法を経験していただきます

MCR修了生講演

MCR修了生がどのように活躍しているかを講演します



Kawakami



Imanaka



Kondo



Yamamoto



Iwami



Nakayama

MCR教授陣によるミニレクチャー

健康管理学講座 医療経済学分野

今中 雄一教授 「医療システムの質・効率・公正と持続可能性：社会保障財政逼迫、危機多発の時代に、健康と医療の維持・向上をいかに実現していくか」

健康要因学講座 予防医療学分野

石見 拓教授 「MCRで作上げたエビデンスで世界の蘇生ガイドラインが変わった！胸骨圧迫のみの心肺蘇生の有効性を示す論文の作成過程と社会実装の試み」

健康解析学講座 医療疫学分野

山本 洋介教授 「患者報告アウトカム(PRO)を用いた臨床研究を計画しよう」

健康管理学講座 健康情報学分野

中山 健夫教授 「診療ガイドラインの今・これから」

健康解析学講座 薬剤疫学分野

川上 浩司教授 「デジタル時代における、大規模データベースを活用した臨床疫学」

国際保健学講座 社会疫学分野

近藤 尚己教授 「健康の社会的決定要因：SDH/SDoHを踏まえた診療と社会的処方」



- 対象：臨床研究に興味のある医師(原則全プログラム出席できる方)
- 会場：Zoom会議室による遠隔開催
- 申し込み方法：参加申し込みフォーム <https://forms.gle/vGjbEk9kAxBHRGtd6>もしくは、右QRコードよりお申込み下さい。

